

令和7年度 科研費獲得再チャレンジ経費 公募要領

1. 本経費の目的

研究代表者として令和7年度科研費「基盤研究（A）」、「基盤研究（B）」又は令和6年度「海外連携研究」に申請し不採択になった者のうち、令和8年度も同研究種目に再申請する者への支援を目的とする。

2. 研究期間

採択決定後～令和8年3月31日

3. 申請資格者

区分1：令和7年度の「基盤研究A」に研究代表者として申請し、審査結果開示による評価が不採択B以上であった者

区分2：令和7年度の「基盤研究B」または令和6年度の「海外連携研究」に研究代表者として申請し、審査結果開示による評価が不採択B以上であった者

・すべての区分について、以下の①～④の要件を全て満たすこと

①他に大型の競争的資金（1件当たり期間総額1,000万円以上）の採択課題を持たないこと。

②本学が定める研究者倫理・研究費公正執行教育を受講していること。

③本学の科研費獲得ステップアップ経費、若手・女性・外国人研究者支援研究費を申請していないこと。

④令和8年4月1日以降も本学に所属予定の常勤教員であること。

4. 採択者が必ず行うこと

（1）本経費に採択された場合、不採択となった前回科研費の研究計画調書について、科研費アドバイザーによるアドバイスを受けること。（採択後、不採択となった前回科研費の研究計画調書に対し、科研費アドバイザーがアドバイスを行います。）

（2）本経費に採択された場合は、今年度の科研費申請支援アドバイザー制度等を利用して、区分に応じた令和8年度科研費に申請すること。

5. 申請方法

以下の書類（各1部）を必ず各部局等でとりまとめの上、指定ファイル（PDF 又は Excel）で提出すること。

※研究者個人からの直接申請は受理しません。

※別紙様式は研究推進課 HP（ニュース・トピックス欄）からダウンロード可能。

（URL: <https://gpsd.skr.u-ryukyu.ac.jp/gakusaibu/kenkyu/>）

提出期限：令和7年5月12日（月）17:00（厳守）

提出書類：②～④は、申請者ごとにまとめてください。

①（Excel）申請一覧

②（PDF）申請書（別紙様式1）

③（PDF）前年度科研費の研究計画調書の写し

④（PDF）審査結果開示（全ページ分）

提出先：総合企画戦略部 研究推進課 研究推進係

メールアドレス：srpu@acs.u-ryukyu.ac.jp

提出方法：提出先にメールにて提出すること

6. 配分規模

区分1（基盤A）：予算上限120万円（1件程度採択予定）

区分2（基盤B）：予算上限70万円（1件程度採択予定）

7. 審査基準と選考

次の点に着目し、研究推進機構長が指名する者で構成する審査委員会において、別途定める評価基準に基

づき、書面審査により選考する。選考結果について、研究推進会議による審査を経て、プロジェクトの採否及び配分額を決定する。

- ① 研究課題の重要度
- ② 経費の趣旨との整合性
- ③ 外部資金採択実績
- ④ 研究業績

※③と④については、リサーチマップ及び研究者データベースで判断するので、令和7年5月12日（月）17:00までに更新しておくこと。

8. 採択結果の公表

採択者の所属部局・職名・氏名・プロジェクト名、配分額の一覧を研究推進課ホームページに公表する。

9. 成果報告

本年度事業終了後、1ヶ月以内に、経費執行報告書（別紙様式2）及び成果報告書（別紙様式3）を総合企画戦略部 研究推進課に提出すること。また、成果報告書は研究推進課ホームページ等で公表する。

10. 研究成果における謝辞の表示

本経費により得た研究成果を発表する場合は、本経費の助成を受けたことを必ず表示すること。

Acknowledgements（謝辞）の記載例は、次のとおり。

【英文】：This work was supported by University of the Ryukyus Research Re-challenge Grant for KAKENHI Acquisition (No.・・・).

【和文】：本研究は琉球大学科研費獲得再チャレンジ経費(No.・・・)の助成を受けたものです。

※No.については、別途通知する。

11. 予算執行に関する注意事項

この経費は公的研究費です。適正に執行してください。不適切な執行の場合、採択を取り下げる可能性があります。

＜申請書提出・問い合わせ先＞
総合企画戦略部 研究推進課
研究推進係 宇榮原
内線：8016
e-mail：srpu@acs.u-ryukyu.ac.jp